

# ふぁみいゆだより

第29号

社会福祉法人瑞穂会  
ふぁみいゆ行田  
行田市大字下須戸75番地  
TEL 048-559-4165  
ふぁみいゆ東館  
行田市大字下須戸65番地1  
TEL 048-559-5561  
令和2年6月発行  
発行責任者 藤井尚子  
<http://famille-gyoda.com/>

## 人と人との結びつきを大切にした暮らし

ふぁみいゆ行田 施設長 藤井尚子



令和2年4月7日、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発出され、5月25日、解除されました。

新型コロナウイルスに感染すると基礎疾患を有する高齢者は重篤化しやすいといわれています。この危険なウイルスを「介護施設に決して持ち込んではいけません」と、2月に入り、ふぁみいゆ行田と東館は合同で緊急の新型コロナウイルス感染症対策委員会を立ち上げ、産業医の意見を伺いながら、複数回にわたり医療・介護一体となり感染対策を議論し実践してまいりました。

「うつらない」「うつさない」を基本に据えて、日々の感染対策の周知徹底、必要な衛生材料の確保、職員の外出自粛の要請、家族様の面会制限のお願い等、様々な対策を講じました。

ようやく解除の日を迎えたところで、こうして事業を継続でき、利用者様の暮らしを守ることができていることに心から感謝したいと思います。

しかし、新型コロナウイルスは終息したわけではありません。治療薬もワクチンの開発も未達の中で、第2波に備えた感染対策を継続することになりますが、利用者様にとってはストレスがたまり心身の機能の低下に繋がっているのではないかと心配するところですが、これからはソーシャルディスタンスを保ちながら、人と人との結びつきを大切に、ぬくもりと安らぎが感じられるような介護施設の「ニューノーマル」を模索して参りたいと思います。



水面に映るふぁみいゆ行田

## 令和2年度入職式



4月9日、新卒の内田優菜さんをお迎えし、令和2年度入職式を開催しました。

「利用者様に出来るだけ楽しい時間を過ごしていただけるような介護士を目指したい」と笑顔で語る内田さん、人懐っこくて幅広い年代の先輩たちや利用者様と上手にコミュニケーションをとる姿がみられています。実は、コロナ禍の影響で大学の卒業式が中止となってしまったとのこと、被る機会を逸してしまった学士帽と正装のマントで入職式に参加していただきました。先輩職員からのエールをしっかりと受け止める表情の傍らには学士帽のタッセルが揺れていました。

総務課長 青木弘美

## eラーニングシステムで研修



今年度よりふぁみいゆ行田および東館は、メディパスアカデミーのオンライン動画研修システムを導入しました。

パソコン、スマートフォン等からメディパスアカデミーのページにログイン、これまでローテーション勤務で研修に参加できなかった職員も、それぞれの都合の良い時間に受講が可能になります。介護職員のやる気アップに繋がればと期待しています。

介護主任 福地克弘

## 3つの委員会が新たに発足しました。

施設ケア課長 近藤慶一

### ① 個別ケア推進委員会

利用者様一人ひとりの意思と人格を尊重し、入居前からの生活の継続をモットーに理論に基づいたケアの実践も踏まえ「脱！思いつきケア」、「自立支援介護」の実現を目指します。

### ② 排泄委員会

オムツ・パットメーカー光洋(株)さんのご指導を頂きながら「排泄マイスター」の取得を目指すためリニューアルしてスタートしました。パットの当て方や選択の仕方をマスターし、無駄をなくすと共に、お一人お一人の排泄環境の改善を図ります。

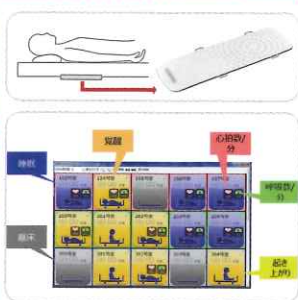
### ③ 地域活動委員会

ふあみいゆだよりやブログ等を通して施設の活動や利用者様の暮らしを発信したり、SNSなどにより介護の魅力をPRすることを目的としています。地域活動委員会最初の仕事はふあみいゆ 29号の発行です。

それぞれの委員会を充実したメンバーで進めて参ります。活動を通して職員自身の更なる成長や多職種とのコミュニケーションの活性化に繋がることを期待しています。そして利用者様の暮らしを支える大きな力となることを信じています。



## 眠りスキヤンの導入と活用



この度、「眠りスキヤン」という夜間の見守りシステムを25台導入させていただきました。利用者様の睡眠・覚醒・起き上がり・心拍が見えるシステムとなっています。

利用者様の夜間の睡眠状態を把握し、覚醒した時間でのケアのアプローチをすることができるようになります。睡眠時間の確認ができることで、日中の過ごし方にもつながり、より良い暮らしを提供することができるようになると思っています。職員も進化するシステムに悪戦苦闘しながらも、利用者様が安心して生活が送れるように頑張っていきます。

生活相談室 鈴木真理

## 利用者様と家族様の文通だより

利用者様より「面会できないけど、手紙を書きたい」とのご意向があり、直筆でお手紙を書かれました。一生懸命に思いを文字にしたものを家族様へ郵送させていただきました。



また、家族様からも返信をいただき、写真の同封にもご協力いただき、喜ばれております。直接、面会のできない環境のなか、さみしさや不安を少しでも緩和できるように努めていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願い致します。

生活相談室 喜多村美紀

## リハビリでいきいきとした暮らし



リハビリは目標がないと自主性や習慣化に繋がらないといったことがよくあります。

私たちリハビリ職は、利用者様にその必要性を感じて頂くための“動機づけ”を大切にしています。

他県にお住まいのご兄弟に会いたいというご希望からその前段階として、「転ばないで歩く」といった目標を立てリハビリを行いました。利用者様自身も「ただ歩く」よりもその先にある目標を意識されることで取り組む意欲が変わってきます。

人は動機があって行動します。この「当たり前を大切に」利用者様のリハビリに精一杯取り組んでまいります。

機能訓練室 桑原照子

## 栄養課より



就職して3年目に入り様々なことを覚え、学びました。利用者様のお一人おひとりに禁食やアレルギーなどがあり、好き嫌いがあるかを覚えるまで時間がかかりました。

その利用者様に合わせた食形態で、おいしく食べやすくすることを日頃から心掛けて私たち栄養課は作っています。利用者様と廊下ですれ違った時や挨拶をした時など「いつもおいしい料理を作ってくれてありがとう」と言ってくださる方もいて、そんなときは、すごく嬉しいです。

ふあみいゆ行田の理念である、「生きていて本当に良かった」と言っていただけのような食事サービスを、これからもしていきたいと思っております。

栄養課 林優樹菜

## 梅ジュース作り



6月2日、行田市都市計画課公園担当様より分けていただいた梅を使って、早速ユニットで梅ジュースを作りました。

利用者様と一緒に昔の思い出話を花を咲かせながら、梅の実のヘタを一つ一つ取り、漬け込み終えたときには達成感を覚えました。「梅ジュース楽しみだね。」と利用者様、完成するのが待ち遠しいです。

出来上がったら皆さんで乾杯するのが楽しみです。

こぶしユニット 小此木美嬉

## お肉！！お肉！！BBQ大会



4月28日、快晴に恵まれ、春の訪れを感じながら開催することができました。ベランダにバーベキューセットを置き、炭で焼くことで、においや雰囲気を通して「初めてみたよ」「おいしい」「久しぶりにランチを楽しんだよ」と、喜んでいただきました。

今後も利用者様に喜んでいただけるような企画を実施していきたいと思っております。

さくらユニット 石川舞花

## 産休、育児休暇から復帰して



無事に出産し、育児休暇から復帰する事ができました。利用者様に久しぶりにお会いすると、「元気だったかい？」と声をかけてくださり、涙をながして喜んでくれた方もいて、ありがたく、うれしかったです。育児と仕事を両立させながら利用者様が笑顔で楽しく過ごせますようサポートさせていただきたいと思っております。

これからもよろしくお願ひいたします。

こぶしユニット 井上翔子

## 「百寿」のお祝い



令和2年5月8日で100歳を迎えられた利用者様のお誕生日会を開催いたしました。

笑顔で他の利用者様や職員に声をかけて頂き、「いつもありがとうね」と職員のことにも気遣って下さるとても素敵な利用者様です。

当日は職員で「手作りケーキ」を作り、サプライズのプレゼントをさせて頂きました。皆様でお祝いすることが出来るとても幸せな時間が過ごせました。利用者様からは「みんなに祝ってもらって、美味しいケーキも食べて、生きていて良かった。」と仰って頂きました。

このようなお言葉を頂き、私たち職員も喜びと感動を頂くことが出来ました。これからも素敵な笑顔で長生きして頂けることを願っております。

ショートステイ まんさくユニット 職員一同

## こすもすユニット お茶会



5月3日、朝から天気が良かったので皆様をお誘いし、施設内の東屋でお茶会を開きました。色とりどりの春の花が咲く中、お菓子を召し上がりながら、「いい風が吹

いていて気持ちがいい」「きれいな花が咲いてるね」「来てよかった！」と笑顔を見せてくださいました。

こすもすユニット 矢内美奈

## コロナ自粛中の利用者様のご様子



りんどうユニットのO様。ワーカーが歌を口ずさむと合わせて続きの歌を歌ってくださいます。

娘様の名前も時折口にされることもあり、また、以前のようにお部屋で親子で過ごしていただけたらと思

います。一刻も早いコロナ終息を祈っております。週末に届く差し入れを喜んで召し上がってます。いつもありがとうございます。

りんどうユニット 五十嵐明美

## 東館 4 年目を迎えて

ふあみいゆ東館 館長 野口清美



世界中に猛威を振るう「新型コロナウイルス」。未だに終息してありませんが、ご家族様の協力（面会制限）やサロン協力員の心温まるエール（布マスク 80 枚贈呈）、そして現場を支えるスタッフのお陰で、利用者様が元気に暮らすことが出来ております。また、市内事業者様よりマスクの寄贈があり、行田市民の絆を感じています。ありがとうございました。

さて、東館も 4 年目を迎え、樹木も地に根を張り立派に成長しました。レモンも 1 個実り、東館の緑は暮らしに「潤い」と「安らぎ」を与えてくれています。今年度は「優良緑化計画認定施設」（埼玉県環境部みどり自然課）の候補に挙がっていましたが、残念なことに新型コロナウイルスの影響を受け、来年度に見送られる形となりました。

東館に根を張った樹木やレモンの様に私達も成長し地域に実を結ぶことを目指し、子どもから大人、高齢者、障害者等、誰でも気軽に立ち寄り笑いのある施設を目標に前進してまいります。

地域密着型施設として「地域と共に」をモットーとし、利用者様の望む暮らしの実現とスタッフの働きやすい施設運営に努めていきたいと思っておりますので、今年度もどうぞ宜しくお願い致します。



## 新型コロナウイルス感染対策後の面会の様子



東館の利用者様は、4 月初旬より窓越しに面会できる時を楽しみにし、「会えて良かった、元気そうで安心した、特に話す事はないけど顔を見れば嬉しい」等聞かれました。

面会后に居室へ戻られる足取りは軽く、利用者様の明日への力になっている様です。

東館生活相談室 小林雅世

## 昭和時代の喫茶店 ～パーラーイースト～



4 月からサロン柿の木にて利用者様対象にカフェを行いました。いつもと違う場所で昔懐かしいデザート

を召し上がられ、「全部おいしそうで迷っちゃうよ」と笑顔。一番人気は「あんみつ」でした。

利用者様と一緒に職員もいただき、昭和の思い出を語り合いながら会話も弾み、とても楽しそうな雰囲気でした。

毎月タイムスリップして、若かりし頃の思い出話して花を咲かせていきたいと思っております。

東館介護主任 持村由加里

## 共に歩む看取り



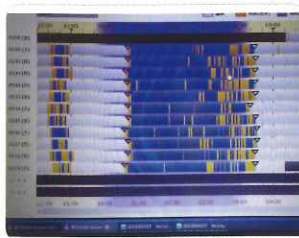
様々な人生を歩んでこられた方々が、終の棲家として「ふあみいゆ東館」を選んで下さり、人生のゴールをその家族様と一緒に伴走させていただくことに責任と誇りを感じます。

A 様の家族様は毎日食事介助に通ってくださっていましたが、途中、緊急事態宣言のために面会が叶わなくなりました。後悔しないために、感染対策を徹底して行く傍ら、家族様との温かい穏やかな時間を過ごしていただくことが出来ました。息子様の見守る中、A 様は旅立たれました。

「家族以上の手厚い介護をして下さり感謝の気持ちでいっぱいです」とのお言葉は本当にありがたいものでした。利用者様の笑顔に支えられながらこれからも利用者様、家族様と共に歩んでいきたいと思っております。

東館医務主任 奥野しのぶ

## 暮らしのサポート ～空床型ショートステイの利用を通して～



睡眠リズムを表すグラフ

ショートステイを利用されたことのなかった S 様。ご自宅では夜休まれなかったり、昼間に寝ていたり家族様も困惑されていたとのことでした。

早速、ショートステイをご利用の際、眠りスキャンで睡眠リズムをみたところ、2 日周期で起きて寝ていらっしやることが分かりました。このことを家族様やケアマネージャー様、主治医の先生に情報提供させていただき、S 様のご自宅での暮らしに対する周囲のご理解に繋げることが出来ました。

東館生活相談室 長谷川亨至

## ～ 3密を避けるために～ 感染症対策の一環として

現在小東風では、フロアの密を避けるために「柿の木サロン」で昼食をとって頂いております。



爽やかな風、暖かな日差しを感じ「とても気持ちが良い」「いつもよりご飯が進む」と心穏やかに、バランスの摂れた食事を美味しく頂いています。世間が暗い中、「柿の木サロン」からは明るい笑い声が聞こえてきます。

小東風職員 手塚達也

## 手作りおやつ



小東風では、毎日のおやつを利用者様と一緒に作っています。

地域の方に頂いた旬の野菜を使い「ねぎぬた」や「きゅうりもみ」を作ったり、この日は採れたてのきぬさやで卵とじを作りました。皆様、おいしくてヘルシーなおやつタイムを楽しみにされています。小東風リーダー 小林香里

## 一歩外に踏み出す取り組み

自宅から出ない生活を長く送ってきた方が、デイサービスのような集団で活動することは非常に不安な事です。小東風では「通い」「泊まり」「訪問」が受けられる特徴を生かし、まず毎日「訪問」を提供し、スタッフと顔馴染みの信頼関係を築き、また、気が合いそうなお友達とお迎えに行き、自宅から外へ出る機会を作っています。



このような経過を経て多くの方が「通い」を利用していただけるようになります。

小東風ケアマネジャー 木村貴則

## 「ミキ薬局」作品展に向けて制作中



7月1日(水)から行田市佐間にある「ミキ薬局」の展示スペースにて東館利用者様の作品を展示します。今回のテーマは『明るく・元気に』です。小東風では

夏にちなみ「向日葵」を、小規模特養では行田市のシンボルである「古代蓮」を作成することとなりました。ぜひ、「ミキ薬局」にお立ち寄りご覧ください。

小東風主任 島崎かね子

# ふあみいゆデイサービスの暮らし

## コロナウイルス対策の取り組み

厚生労働省のマニュアルに沿って利用者様の健康と安全を第一に考え取り組みを行っております。

- ① 3月9日より「3密」を避け、サービスが継続できるよう短縮運営(9:15～14:30)
- ② 送迎時の検温・体調確認・マスク着用
- ③ 手洗い・手指消毒・うがいの徹底
- ④ フロア・浴室内の換気、空間清浄システムの運用、テーブルの配置工夫
- ⑤ 送迎車の換気、車内の運転席と後部座席をビニールシートで遮断



上記のことを継続する事によって、安全安心な生活環境が整って行くと思っておりますので、

今後ともご協力をお願いいたします。

デイ生活相談員 飯田洋美

## 季節を感じてお花見



3月末の晴れた日に庭を散歩し、桜のお花見をいたしました。

陽光桜の花の下で素敵な笑顔が見られました。

デイ介護リーダー  
荒木留美子

## リハビリ新メニュー！！



お豆を一粒ずつ  
箸で移します

4月から新たに「生活支援型デイサービス」として取り組んでいます。

今までの機械運動や、歩行訓練等に加え個人のニーズに添った生活リハビリと卓上リハビリを提供しています。

これからも利用者様がご自宅で、今まで通りの生活を続けられる様に支援したいと考えております。

デイ看護師 曾根佐枝

## ふぁみいゆケアプランセンター

### 新型コロナウイルス感染症対策の取り組み



新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から現在も毎月のご訪問を控えております。代わりにお電話にてご本人のご様子や生活状況をお伺いし、必要に応じてご了承をいただいております。

感染拡大の状況によりお使いのサービス利用が困難な状態となった際には、他事業所や代替サービス（訪問等）をご提案させていただいて、ご不安無く日常生活が営まれるよう各事業所間との連絡調整を図っています。

厚生労働省より届いたマスクをお送りする際に、各担当者から近状を伺う葉書も同封しています。ご相談ごと等がありましたら担当者までご連絡をいただければ幸いです。

ふぁみいゆケアプランセンター 大塚しのぶ



## 地域包括支援センター

ステイ・ホームに思う事～けん玉の効能  
緊急事態宣言が解除されましたが、訪問は自粛しています。外出の機会が少なくなったので、運動不足、ストレスが発散されない毎日です。報道で宿泊療養者の為に「ストレス発散と免疫力を下げないように」ということで、「けん玉を置く」という話を聞きました。

けん玉の効果は

- ①体幹が鍛えられ、姿勢が良くなる
- ②目と手の協調性が身につく
- ③ボディーバランスが良くなる
- ④小脳が活性化される



ということでした。

棒立ちではできず、足腰や腹筋を使います。何度もやることで筋肉を鍛えて運動になると言われています。



成功すると達成感があり、気分転換になります。ちなみに、私、けん玉検定5級です。

地域包括支援センター 管理者 小沢めぐみ

## ふぁみいゆ訪問介護

ますます利用しやすくなったふぁみいゆ訪問介護「自費サービス」のご案内  
ふぁみいゆ訪問介護では、介護保険サービスでは賄えないサービスを、要介護度に関係なくご利用いただける「自費サービス」で、利用者様の生活が継続できるよう支援を行っております。この度自費サービスのご利用時間とご利用料金を改定させていただきました。

### ●自費サービス（介護保険外サービス）

これまでは1時間（2,000円）からでしたが、4月1日より短時間15分からご利用いただけるようになりました。他のサービスと組み合わせでのご利用も可能です。

### ●改訂後

時間	料金	支援内容
15分	500円	衣替え・季節の家電出し入れ・窓拭き・草取り・換気扇の掃除
30分	1,000円	エアコンや加湿器の掃除・散歩付き添い・ペットの世話等
60分	2,000円	上記では賄えないサービス
90分	3,000円	大掃除・院内介助・趣味活動・冠婚葬祭等の付き添い等

皆さまのご利用お待ちしております。



### ●介護保険でまかなえるサービス

- ①身体介助  
利用者様の身体に直接して行う介助や日常生活を行う上で必要な機能を高めるための援助を行います。  
(例) 起床介助、就寝介助、排泄介助、身体整容、食事介助、更衣介助、清拭、入浴介助、体位交換、服薬介助、外出介助、自立支援のためにも行う家事など。
- ②生活援助  
家事を行うことが困難な利用者様に対して家事の援助を行います。  
(例) 調理、洗濯、掃除、買い物代行、薬の受け取りなど。



## お問い合わせ

ふぁみいゆ訪問介護

048-559-4160

サービス提供責任者 中島順一

# ふあみいゆ文芸

## 俳句



館長の後ろ姿に春を知る

井佐友勝

雨降れば蛙喜びのど自慢

藤岡豊美

美しい職員さんの笑い声

最明治稔

四十年ぶりハンカチの花咲き誇る

服部よし子

職員の声のみ走るデイの中

和賀澄子

鈴蘭の香りの滴受け止めり

森田奏子

花冷えて人も疎らなコロナ道

松井隆

晩学の窓に春立つ光かな

柴崎泰治

新緑や自粛で行き場は畑のみ

松井美枝子

風五月半そでの園児ら昔話聴き

杉田すみ

マスクしてみどりの風を浅く吸う

小嶋悦雄

母思い初めて漬ける梅の香や

齊藤輝子

いつおわるコロナコロナの恐怖風邪

気が付けばこぼしの窓こしやまぼうし

住川八重美

電線のわが子みつめる親鴉

平社伊津代

新緑やコロナウイルスまだ続く

武藤八重子

朝寝して母さんの声に飛び起きる

小河原さき

食事とり味覚感じてホットする。

廣澤勇文

つばめ来て巣作り始める田植え時期

鈴木よ志江



## 短歌

休校の淋しさこころへ喜々として

数多の子等はブランコを漕ぐ

関口千代子

甘き香は庭のみかんの白き花

五月の風に運ばれて来し

杉山嘉子

まっしぐらに駆けていますか黄泉の道

義姉よ恋しき母のみもとへ

「カアチャンノトコロヘイキタイ」  
願い叶い九十五歳の義姉やすらかに

小嶋敏子

## 詩



田口アイ子

季節の移り変わり

デイのお迎えの車に乗って群馬  
の山々を眺めます

車いすの私にとって季節を感じ  
るひと時です

もうすぐ梅雨の季節がやってき  
ます

今日も雨明日も雨いやですね  
でも良いところを見つけましょ  
う

アジサイの花 ミカンの花 柿の  
若葉の移り変わり

梅雨を楽しみながらかんかん照  
りの七月を待ちましよう



## 地域交流館 サロン柿の木

### 心優しい協力員の皆さん



サロン柿の木は、5月に総会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月より全面的に活動を停止しているため、開催することが出来ませんでした。協力員さんや利用者様は手も足も奪われたような数か月でしたが、協力員さんは無為に過ごしてはおりませんでした。誰に指示されたわけでもなく申し合わせたように「マスク」作りに励んでいたのです。

マスクが不足し店頭から消えました。「マスクを手作りして誰かの役に立てよう！」と協力員の皆さんは行動しました。たくさん持ち寄られたマスクを前にして、人を思いやる素晴らしい協力員さんを誇りに思いました。「コロナウイルスの不安の中で一生懸命介護に努めている介護士さんにマスクをプレゼントしたい」との思いが一つになりました。サロンで皆で縫ったものと合わせて80枚を東館の職員さんに贈らせていただきました。

6月1日～18日は、梅っ子農園で、代わる代わるの当番に当たりました。初夏のまばゆい陽ざしの中、梅狩りを楽しむ家族様の笑顔があふれました。久しぶりに解放された楽しいひと時でした。サロン柿の木に明るい笑い声が戻る日を願いつつ、皆様のお越しをお待ちしております。



サロン柿の木 運営委員長 杉田すみ

### 三密をさけて「歌いましょう」

外出自粛令が発令され、沈みがちな雰囲気の中、「小東風の利用者様に楽しいひと時を過ごしていただきたい」と協力員による。「歌いましょう」の時間が設けられました。三密にならないよう工夫しながら戸外・ロビー・サロン等で行いました。皆さんの笑顔があふれました。



### サロンがお休みになって

カラオケクラブ代表 増尾紀一郎



「新型コロナウイルス」の突然の流行で、サロンのカラオケクラブが3月から休止になりました。

私たちは、歌を忘れたカナリヤのように自宅でひっそりと寂しく暮らしています。緊急事態宣言は解除されましたが、まだ外出自粛は続きそうです。マイクを握って大声を張り上げて歌っていた数か月前が恋しく思い出されます。

人数制限をしたり、マスクをしたり、窓を開けて風を入れたり、工夫して活動を再開できないものかと思っています。一日も早く以前のように楽しく歌える日がくるよう首を長くして待っているところです。



### 東館の職員さんにマスクをプレゼント！



サロン活動が休止になった数か月、協力員の皆さんは素敵なオリジナルマスクをたくさん作りました。

みんなで持ち寄った

マスクをコロナウイルス感染の不安の中で、懸命に介護に携わっている東館の職員さんに80枚プレゼントしました。職員さんにとっても喜んでいただきました。



### 梅っ子農園の梅狩り



6月1日～18日、梅っ子農園は連日梅狩りを楽しむ方々と賑わいました。梅の実実は皮が柔らかくて美味しいと評判の南高梅です。

梅ジュース、梅ジャム、梅干し、梅酒などレシピは多様です。「昨年も来たので今年も楽しみにしていたんですよ」と健康志向の皆様にも愛され？張り合いになっています。



### 令和元年度 サロン柿の木の来館者人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	330	380	445	411	266	309	429	362	332	281	316	57	3,918